

ひと

中国の人権派弁護士や香港の民主派を支援する東大教授

あこ ともこ さん(50)
阿古 智子



これまでに3回、中国で拘束されたことがある。

約20年前、農村で貧困の調査をしていて、公安に連行された。尋問で机をたたかれ、一晩留め置かれた。その後も、しばらく夢でうなされた。ダム建設で立ち退かされた少数民族、炭鉱のじん肺被害者を訪ねたときも拘束された。

調査をする中で弱者を支える中

国の人権派弁護士らと出会った。多くがいま、拘束や資格停止処分

を受ける。自分には当然だった表現の自由や法の支配を不屈の精神で守ろうとする彼らの姿に、その価値を深く考えさせられた。

大阪府八尾市生まれ。中学3年で母を亡くし、父がうどん屋をして育ててくれた。大阪外大1年の時に短期留学し、言いたいことを言い合う中国人の熱さに魅せられて現代中国の研究者になった。

大学院時代に3年過ごした香港では国家安全維持法が施行され、中国の人権派弁護士らを支援してきた民主派活動家たちも、多くが投獄されて抑え込まれている。

支援の拠点になれば、と昨年末、一般社団法人アジア法律家ネットワークを立ち上げた。市民が法の支配について学び、行動できるようにとの願いを込める。

「香港や中国で起きていることはひとごとではない。自分の国の政治や国際情勢と密接に関わっています」。何を大切にしているのか、私たちの価値観が問われている。

文・大久保真紀 写真・伊藤進之介